

第3回小諸市廃棄物減量・再資源化等推進市民会議次第【結果】

【日時】 令和8年9月2日（水）18時00分～19時30分

【場所】 小諸市役所3階 第2会議室

【出席者】：原委員、宇野委員、武者委員、佐藤委員、井出委員、清水委員、土屋委員
事務局（塩川部長、吉澤課長、小林主査、菅主事、井出）

【欠席者】：木内委員、村田委員、下崎委員

※委員10名中、過半数となる6名以上が出席したため、小諸市廃棄物の処理及び再生利用の促進に関する条例施行規則第23条第2項により、会議を行った。

1 開会

2 自己紹介

土屋委員および事務局より自己紹介が行われた。

3 挨拶

【宇野会長】

本会議の委員任期は今年度までであり、そのスタートと「プラスチック一括回収」の導入時期が重なる形となる。限られた任期の時間を有効に使い、活発な会議としていきたい。

4 報告事項

（1）令和7年度のごみ処理状況について

事務局より資料に基づき説明。総排出量は右肩下がりであり、燃やすごみが最も多いが減少傾向にある。一方で家庭系ごみは減少しておらず、燃やすごみへの生ごみの混入などが課題となっている。

（2）プラスチック一括回収実証実験及びアンケート結果について

三岡地区等で実施した実証実験の状況およびアンケート結果を報告。住民の分別意識が高く丁寧な排出が見られた一方、初回の排出に集中する傾向や、受け入れ基準のさらなる精査などの課題が確認された。

（3）プラスチック一括回収実施に係る市民周知について

本格実施に向け、全戸配布する分かりやすいチラシの作成・配布に注力する方針を報告。年明けの文書配布や『広報こもろ』を活用し、写真やイラストを多用した視覚的に分かりやすい周知を計画している。

(4) プラスチック一括回収実施に係る費用及び排出量について

クリーンヒルこもろでは年間約 260t のプラスチック製品が現在燃やされており、そのうち約 3 割がプラスチック資源(一括回収)へ移行すると試算。焼却処分の負担軽減や施設の長寿命化、再資源化の推進が不可欠であると説明した。

(5) プラスチック一括回収実施までのスケジュールについて

9 月議会での関連条例の名称変更提案、年明けの市民周知、3 月議会での関連予算決定を経て、本格実施へと進めるスケジュールを報告した。

(6) 組成調査結果について

6月に実施したごみの組成調査の結果を報告。燃やすごみの中の分別が悪く、非適正物の割合が増加傾向にあることが示された。

5 協議事項

① 分別基準(100%プラスチック素材)について

事務局説明:住民側の分別の迷いをなくすため、現状は「袋に入れるものが 100%プラスチック素材であること」を対象とする方針。素材の割合ではなく、シンプルな基準で運用する。

主な意見・質疑:

会長:電池使用製品のように電子回路や金具が入っているものはどう扱うか。

事務局:安全面や分別の明確化の観点から、電子回路等が入っているものは対象外(燃やすしかないごみ等)とする。

委員:紙のシールや値札、みその紙蓋などが付いている場合の基準はどうか。

事務局:市民へは「基本的には洗って出すこと」「プラマークが付いているものはそのまま OK」として周知する。

委員：洗濯ばさみやハンガーなどの金属パーツは取る必要があるのか。

事務局：プラスチックとして出すには、金属を取り外してもらう必要がある。また、プラスチック用指定袋のほうが燃やすごみ袋より安価であるため、手間をかけた分だけ経済的なメリットもある。

【決定事項】

議論の結果、分別の対象となる品目は「100%プラスチック素材」のものであると正式に決定された。これにより、市民の分別の迷いを極力減らすシンプルで分かりやすい運用を目指すこととなった。

② 市民周知とメリットの打ち出しについて

主な意見・質疑：

委員：どんな施策も周知が必要であり、100%プラスチックというルールは最もシンプルで分かりやすい。

会長：分別が分かりやすくなったこと、燃やすごみが減ることによるクリーンヒルこもろの長寿命化、燃やしていたプラスチックの再資源化という 3 つを市民へのセールスポイントとしてしっかり記載すべき。

事務局：施設の年間設計容量(6,000t)を現状も超えており負担が大きい。一括回収を行わないと国からの交付金に影響が出る背景もあるため、分かりやすいチラシで広く周知したい。

委員：市民にとっては「分別が分かりやすくなった」という点が一番のメリットかもしれない。また、チラシを作るならぜひ「保存版」になるものをお願いしたい。

委員：回覧の裏面のイラストを集積所に掲示するなどの工夫も有効ではないか。

6 その他・今後のスケジュール

次回会議：チラシのデザイン案について協議する。

次々回会議：説明会で配布する資料について協議する。

7 閉会